



高輪だより

平成28年11月号

港区立高輪幼稚園
園長 新山 裕之

<みんなの力で創り上げた運動会>

今年の運動会は、晴天の下、大勢の皆さんの協力と声援のお陰で、とてもいい運動会となりました。子どもたちと遊びからじっくり創り上げて、競技につなげ、みんなが気持ちよく力を発揮できました。写真撮影や見学のマナーのよさも素晴らしく、高輪応援団や保護者競技もおおむね好評でした。そして、最後のサプライズや感想文を含め、特に保護者の皆様の支えの大きさを改めて実感しました。保育という仕事の魅力ややりがいもうれしく噛みしめています。本当にありがとうございました。

<家族に愛されていることを実感>

運動会でうれしかったことはいくつもありますが、一番は、どの家族にも笑顔が溢れていたことです。自分を応援してくれる家族、頑張っているところをしっかりと見ていて認めてくれる教師、拍手をしてくれる大人がいること…。子どもたちにとって、一人一人が、愛されていることを実感できた一日だったはずです。一見当たり前のことのようにですが、実はこのことが自己肯定感を育て、子どもたちの心の根っこをぐんと伸ばすのです。そして、運動会を機に、人の話をしっかりと聞くことなども、とても上手になってきています。ぜひご家庭でもほめてあげてください。

<受け継がれていく心>

運動会后、おはようタイムで4、5歳のダンスを踊りました。5歳の子どもたちが、3、4歳の子どもたちに指示を出して一緒にウェーブをして楽しみました。4歳児がレスリングに混ぜてもらったり、うれしそうに重量挙げを試してみたりする姿もあります。3歳児は、踊る子も見ている子もいます。どちらも大事にしていきたい姿です。興味のもち方や反応の仕方には個人差がありますが、体を動かすことが楽しいという構えはみんなに確実に育ちました。学年の枠を越えたかわりも、一段と広がり深まったことをうれしく感じている今日この頃です。



防災訓練では消防車に乗せてもらいました



こっちだよ！年長さんに向かってよーいどん



タグ取りのレスリングはオリジナルの種目です



運動会明け、全学年が混ざって踊りました

高輪の 二十四節気

・・・霜月(しもつき)・・・

立冬(7日)・・・桜の葉っぱが黄色く色付き始めます・・・

小雪(22日)・・・紅葉も朱色に変わり始めるでしょうか・・・

園庭の木々の葉っぱも色付き始め、子どもたちが遊びに使い始める季節となりました。登園時に見付けたドングリなどを拾って握りしめ、お土産として持ってきてくれる子がたくさんいます。

身近な自然から発見したり、学んだりすることはたくさんあります。11月に出掛ける新宿御苑にも、珍しいドングリや松ぼっくりなどがたくさんあります。どうぞお楽しみに！



3歳と4歳が親子になって遊びました